

せきね 知っ得!通信

11

November

2012

せきね FP 社会保険労務士事務所

〒947-0028 小千谷市城内 2-4-26 TEL0258-83-3048 FAX0258-83-3049

メール sekinekyrs@mountain.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.office-sekine.com>

発行:2012年11月

10 月末の日銀・金融広報中央委員会の研修会に行って参りました。

その中で、日本人のお金や金融に関する知識や行動を調査した「金融力調査」の概要が、非常に興味深いものでしたので、私見をタププリ入れて（！）まとめてみました。

お金に対して、長期志向で堅実・慎重な傾向

「お金を貯めたり使ったりすることに長期の計画を立て、それを達成するよう努力している」、「何かを買う前に、それを買う余裕があるかどうか注意深く考える」という回答比率から、長期的で堅実な傾向が伺えます。

また、「特別キャンペーン●%!」というチラシを見ても「詳しい説明は読まずに預金しない」という回答が多く、有利な条件のみ強調した広告に対して慎重な行動がとられています。これについては、「過去の失敗からの学び」もあるのではないかと想像しています。



一方で、借入や運用にあたり比較はしない

堅実で慎重な一方で、借入や資金の運用に関しては、「比較しなかった」という回答が多くみられました。最近では、インターネット等で条件の比較が容易になっていますが、実際の契約の場面では、細かい条件より「縁のある金融機関」や「担当者との相性」などが優先されていると考えられます。

医療・介護費用は必要と思うが、貯められない

資金準備において、「将来必要になる」という回答多かったのが「自分や家族の医療・介護費用」。しかし、「準備できていない」という回答が目立ちました。特に、若者層で「準備できていない」比率が高い。確かに、若者の可処分所得の減少から「今、目の前にある危機」の方が優先で、遠い未来の問題は後回しにせざるを得ない状況なのでしょう。

高齢者層の自己評価は高い・・・しかし、情報不足で関心不足

「自分の金融に関する知識や判断能力は十分高い」という回答が、高齢者層に多く見られました。

一方、金融知識を問う設問の高齢者の正答率は低め。

また、お金に関する知識・情報を得る機会や媒体などが少なく、更には「そもそも、そうした情報や媒体に関心がない」と答える比率が高い傾向がわかりました。自信はあるが情報や関心がなく、悪質商法や詐欺などのターゲットとなる背景が伺えます。この層への情報発信、金融教育の必要性が浮き彫りとなりました。



・・・以上、参考になれば幸いです！

◆改正のポイント

① 継続雇用の対象者を限定できる仕組みの廃止

現在、65 歳未満の定年を定めている企業が、「継続雇用制度」を導入する場合、継続雇用の対象者を限定する「基準」を労使協定で定めることができますが、この仕組みが廃止され、希望者全員を継続雇用の対象とすることが義務付けられるようになります。ただし、以下の経過措置が設けられています。

- ・平成 28 年 3 月 31 日までは 61 歳以上
- ・平成 31 年 3 月 31 日までは 62 歳以上
- ・平成 34 年 3 月 31 日までは 63 歳以上
- ・平成 37 年 3 月 31 日までは 64 歳以上

この年齢以上の人に対しては労使協定
での基準を適用することができます。

厚生年金（報酬比例部分）の受給開始年齢に到達した以降の者を対象。年金受給開始まで無収入となるのを防ぐためです。



② 継続雇用先企業の範囲の拡大

定年を迎えた高年齢者の継続雇用先を、自社だけではなくグループ内の会社（子会社、関連会社等）まで広げることができるようになりました。

なお、この場合には、継続雇用について事業主間における契約が必要。

③ 違反企業名の公表規定の導入

高年齢者雇用確保措置（定年の引上げ、継続雇用制度の導入、定年の定め廃止のいずれか）を実施していない企業に対して、労働局・ハローワークが指導・勧告を行い、それでも違反が是正されない場合には企業名を公表することがあります。

◆実務上重要となる「指針」の策定

今後、事業主が講ずべき高年齢者雇用確保措置の実施・運用に関して、「指針」が策定される予定です。

この指針では、「業務の遂行に堪えない人」（健康状態の悪い人、勤務態度の悪い人等）をどのように取り扱うか（継続雇用の対象から外してよいか）などが定められる予定ですので、実務上は非常に重要となります。決定次第、ご連絡します。



現在、継続雇用制度を導入し、労使協定により対象となる基準を設けている場合は、就業規則の見直しが必要となります。

トータルで 12万円限度

平成23年12月31日までの契約
【旧契約】一般生命保険料控除
5万円限度個人年金保険料控除
5万円限度

新契約と旧契約の両方について控除の適用を受ける場合は4万円が限度

新契約と旧契約の両方について控除の適用を受ける場合は4万円が限度

平成24年1月1日からの契約
【新契約】一般生命保険料控除
4万円限度

創設

介護医療保険料控除
4万円限度個人年金保険料控除
4万円限度

【新契約に係る一般生命保険料及び個人年金保険料控除の計算式】

支払った保険料等の金額	控 除 額
20,000 円以下	支払った保険料等の全額
20,001 円から 40,000 円まで	$(\text{支払った保険料等の金額の合計額}) \times 1 / 2 + 10,000 \text{ 円}$
40,001 円から 80,000 円まで	$(\text{支払った保険料等の金額の合計額}) \times 1 / 4 + 20,000 \text{ 円}$
80,001 円以上	一律に 40,000 円

【注意】

- ①支払った保険料は、支払う予定ではなく、現実に支払った保険料の金額をいいます。
- ②一般生命保険料控除、個人年金保険料控除については、新契約と旧契約の双方に加入する場合、これらの控除ごとに、いずれか有利なものを選択することができます。

例) 一般生命保険 旧契約 11万円 → 限度額 5万円 } **旧契約を選択した方が有利**
 新契約 9万円 → 限度額 4万円 }

- ③病院で雇った医療費は生命保険料控除の対象外。確定申告が必要です。
- ④契約者と保険料払込者が別の場合であっても受取人が本人、その配偶者または親族である場合は、保険料払込者の控除とすることができます。

例) 契約者=妻、保険料払込者=夫、受取人=夫 の場合、**夫の生命保険料控除の対象にできる**

必要書類を早めに集め、年末調整をスムーズに行いましょう！！



行楽の秋、スポーツの秋 おすすめスポット等ご紹介

観光 高尾山 599m

事務所の旅行で10月に登ってきました。ミシュランガイドにも載る「登山客世界一」の注目スポットです。登ったと言っても、急勾配日本一のケーブルカーで興奮気味に高尾山駅まで行き、たこ杉や薬王院を通る観光コースの1号路。お店も人も一杯です。

途中、お参りや願かけなど楽しませる仕掛けも多く、人気のワケがわかります。広く整備された道を並んで歩きながら、お山に住むという「天狗」の像や「六根清浄」の石碑を見つけながら行くのも楽しい。東京とは思えない森林の空気を味わい、おしゃべりしながら、約35分で頂上に到着。名物「天狗焼」は売り切れ、高尾山駅のピアホールは満席で入れず、あまりの人気ぶりに驚くばかりでした。



登山 城山（小千谷市時水） 384m

小千谷市時水の婆清水から登る城山ハイキング。雪が残る春にも登りましたが、秋の城山もイイです。登山道の途中に野菊などの秋の花や実をつけた木々が目を楽しませてくれました。婆清水の駐車場から約45分で頂上へ。気軽に自然に親しむことのできる身近な山です。これからの季節は、紅葉も楽しめそうですね。



スポーツ 柏崎マラソン 10/28

「弥彦山登山」に誘われたことをきっかけに、8月からジョギングを始めました。体重管理の点からも、運動習慣の必要性を強く感じていたのですが、目標がないとやる気が続きません。そこで、柏崎マラソンにエントリー。新たな目標を得て、気持ちも前向きになりました。



マラソンと言っても、3.3kmです…。

1人で走る時と違い、沢山の人とゴールに向かっていくのは、心地よい緊張感があります。初めて受ける沿道からの応援も、うれし恥ずかし。完走証がもらえるのも記念になります。ゴールしてすぐにもらえてびっくり！日帰り温泉に入り、とても健康的な一日でした。

せきねの「気になる」を勝手に情報発信コーナー

書籍

天地明察

沖方 丁

江戸時代の天文歴学者の渋川晴海の生涯を描いた時代小説。碁打ちの名門に生まれ、囲碁棋士として生きる一方、天文学や算術への情熱を捨てきれず「自分だけの人生の浜辺」を求めている主人公。やがて、日本独自の暦を作り上げる「改暦」の一大事業を主導することになる。

渋川晴海を囲む人々の登場も興味深い。保科正之や水戸光圀、和算の関孝和との関係は「知性のぶつかり合い」が楽しい。

絶望的な展開や失敗を乗り越えながら、「改暦」に関わった多くの人々の思い入れを渋川が昇華させていく。綿密に先手、先手を読み根回しをして、さながら、囲碁の勝負のよう。

数学や歴史に興味がなくても、読む価値あり！！
読み終わってから、著者が1977年生まれと知り、驚愕。



ミュージカル

ライオンキング

劇団四季

いつかは見てみたいと思っていた「ライオンキング」、事務所の旅行で実現しました。浜松町の四季劇場に行くのも初めてで、楽しみに出かけました。

キリンやゾウ、チータ、サイ、シマウマ、ハイエナ、サバンナの草木…動植物になりきる表現力が素晴らしい。何だか演じている人の顔までその動物に似ているように見えてきて・・・特に、イボイノシシ役の男性は役そのものでした（失礼！）

ライオンキング用としか思えない大がかりな舞台装置、子役の豊かな表情、生き活きとした演技、パワーあふれる歌声、響き渡るハーモニー、一糸乱れぬダンス・・・まさにエンターテインメント！プロの仕事を見せつけられました。親子で行くのも楽しいでしょうね。



新名所

東京駅 丸の内赤レンガ駅舎

ライオンキングの帰り、5年4ヶ月ぶりに復元工事が完成した丸の内駅舎を見に行ってみました。現物客で大変な混雑ぶり。しかし、人をかき分けてでも見る価値があります。

赤レンガがとても美しく、いつまでも見ていられそうなくらい。大正3年の創建を思うとノスタルジックな気分になります。後ろのビルを手で隠し、道行く人や車を大正時代風にしたら、約100年前と同じ風景なのでしょう。

残念ながらライトアップは見られませんでした。新名所を楽しんできました。

